国際エネルギーフォーラム拠出金

令和3年度概算要求額 **0.3億円(0.3億円)**

事業の内容

事業目的·概要

●70ヵ国の産油国・消費国がエネルギー市場の安定等について対話する場である国際エネルギーフォーラム(IEF)を通じて、国際石油市場の安定・透明化を進め、我が国のエネルギー安全保障を強化します。

1. IEF閣僚会合の開催

●近年の石油価格の乱高下を受け、産油国と消費国の対話を通じたエネルギー市場の安定化を実現するため、IEF閣僚会合が開催されます。IEF事務局のあるサウジアラビア等の主要産油国がIEFを重視する中、IEFにおけるリーダーシップの発揮は資源外交の観点からも重要であり、我が国はIEF理事国として同会合の開催に積極的に貢献します。

2. 国際機関共同データイニシアティブ(JODI)事業

●JODI事業においては、市場の透明性を高め、需給を反映した価格形成を 目指すため、各国の石油や天然ガスの生産、流通に関する最新のデータを、 統一されたフォーマットで収集整備し、公表します。

成果目標

- IEFでの産油国・消費国の閣僚級の対話や石油・天然ガスに係る統計の整備、市場透明性の向上への取組を通じて、国際石油市場の安定に貢献するとともに、我が国のエネルギー安全保障の強化を目指します。
- 令和12年度までに、国連加盟国を網羅する石油統計を整備すること (JODI OILへの参加率100%)を目指します。

条件(対象者、対象行為、補助率等)

拠出金

国際エネルギーフォーラム

事業イメージ

IEF閣僚会合

(第16回閣僚会合)



国際機関共同データイニシアティブ (JODI)



(JODI OIL)



(JODI GAS)